はるかな国(くに)の花(はな)や小鳥(ことり)

森の風
遠い城
花の中の
幸せ
緑色の
目をしていた
あなた
あの日からずっと
あなたの夢を
みている

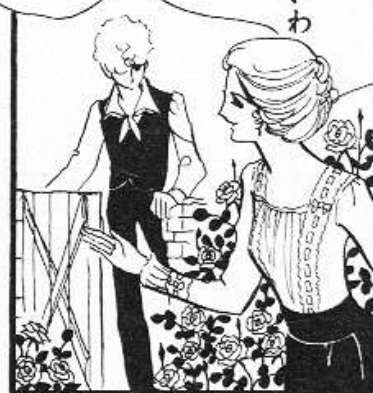
……
だあれ…!?
花どろぼうは
罪にはならないわ
ほしければ
切ってあげましょう
おはいりなさい
その木戸はあいてるわ
ああ
あまり
きれいなので
この町の人ではないわね?
ええ
来たばかり
どこから?
まあ青い目
……
わたし
わたしの庭で
一角獣を
つかまえたわ

さあ　こちらへ来て　一曲歌って　とりこに　なった　ユニコーン

これは　知ってて？
バラを切って　くれるのでは　なかったの？

一声に　一本だよ
いくらでも
Long Long Time ago

Long Long Time ago

baby, little my

いらっしゃい　みんな　こちらは　新しい　お友だち　この町に　来たばかり　ですって　そうだわね？
これは　わたしの　つくった　町の　合唱隊なの　あなたも　加わって　いい声だわ

…でもあまり長くはこの町にいないのだけど
それに今日は友だちが待ってるし
待っててバラを切るわ
ジョウ音あわせをやっててちょうだいな
こんにちはミス・バード
こんにちはヒルス先生
なんて幸せそうに笑うご婦人かしらぼくがどこのだれか聞きもしないで
歌うのは好き？
きらいじゃない
じゃあさとげをささないで
明日ねユニコーンわたしエルゼリよ
どこの子だ？
よそもんさ
ぼくは…エドガーだよ

ザワ ザワ ザワ
ねてたの?
うん
わ いいにおい
一本
だめ 家へついてから
だれか来た?
だれも

これ
どこで？
町はずれ
ミス・エルゼリの
バラの庭から
ふーん
それどんな人
きれいな
人？
きれいな
人
合唱隊を
つくってるん
だって
歌うはめに
なった
きみも
くる？
なんでぼくがさ
伝説を
ぶりかえすのは
好ましく
ない
ここは
静かだけど
一人で
おいとくのは
心配なんだ
きみはわりと
ドジだし
ぼくの…
どこが…
！
まあよいけど
季節のめぐみを
うけぬ手はないから
ぼくは行くよ
夜ごと
さまよう
吸血鬼の
でも
くれぐれも
ご用心
くいを
うちこまれ
ないように
ばれれば
それで
おしまいだ
たとえば
メリーベルの
ようにね

こんちはエルゼリ!
こんにちはジョウ　みんな
まあエドガー!
さあはいって木戸が開いてるわ来てくれてうれしいわ
うれしい?
ええとても
おい!またあいつ来たぜ
え?昨日のよそものかい?
その木戸は開いてるわわたしの青い目のユニコーン
ほんとうにこの婦人はやさしく笑うので
たちまちユニコーンはバラの庭にとらわれてしまう
ミス・エルゼリをうっとりと見てるぜ
ムー気にくわん!
あなたはテノールねいい声だわ
さあ来週までに新しい曲をおぼえましょう
いい譜面がとどいたのよ

アーはアップル・パイーマザー・グースより

これはわたしを育ててくれて五年まえなくなった伯母のバラの庭だったのよ
わたしはうまく手入れができないのだけど
毎年六月からクリスマスまで花でうまるこの庭が大好きよ
あなたは好きなものばかりなのだね
なにもかも好きでたのしくて幸せそう
陽にすけておくれ毛は銀色遠い少女を思いおこさせる

そんなにすてきな人なの？
すてきだよきみも来る？

年増に興味はないもん

少女のような人だよ

へえい

待てよ！おまえこの町のどこに住んでんだよ
教会へ来てんのかエルゼリが甘いと思ってつけあがんなよ！
よそ者め！

こんにちはミス・バード
こんにちはヒルス先生

顔洗って出直してきなガキ！
ガチャーン
わ
わー

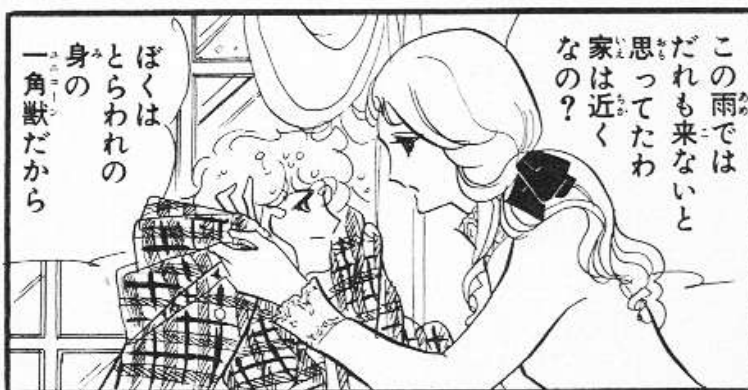
わーん
わーん

元気なのはいいがケンカはいかん
こ こいつが
仲なおりしてねおねがいよ
はん ぼくが?
ギャーッ
こら こら
エルゼリがそう言うんで和平条約むすぼう
自転車貸したってもいいぜ だけどあまりエルゼリとベタつくなよ
きみは年増好みか
エルゼリはまだ若いよ!
うん あの先生毎日通るじゃない お似合いかもね
これだからよそもんは…
エルゼリはだれとも結婚しやしないよ!

なぜ?
恋人にすてられたんだ
もう十年くらいまえの話だってさ母さんが言ってた
ハンサムで文なしのハロルド・リーといい仲になったけど彼は金めあてに商人の娘と結婚しちまったんだってさ
それで恋人へのはらいせに独身でいるんだってかあさんが言ってたよ
女って執念深いから
なにもかも好きで幸せそうだね
思い出のにおいのする人

エドガー！
こんな日にまで
出かけるの？

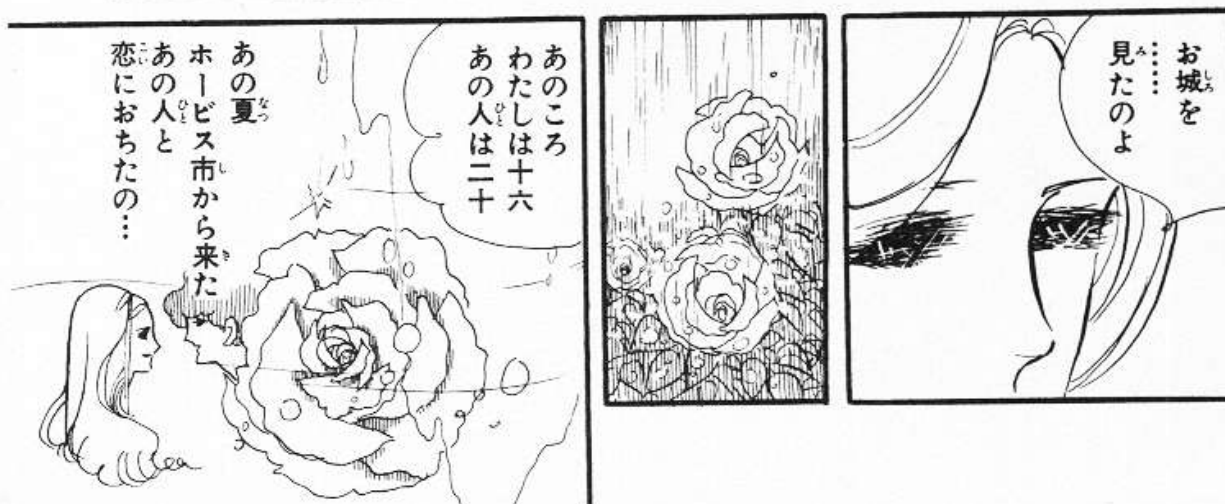
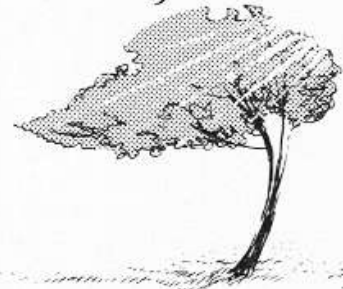
家においで
きみは
湿気に
弱いから

まあ…！
エドガー！

この雨では
だれも来ないと
思ってたわ
家は近く
なの？
ぼくは
とらわれの
身の
一角獣だから

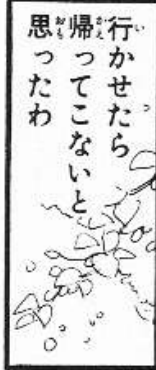
夕方ごろには
やみますよ
この雨で
かれかけてた
芝がまた
青くなる
よかった
こと

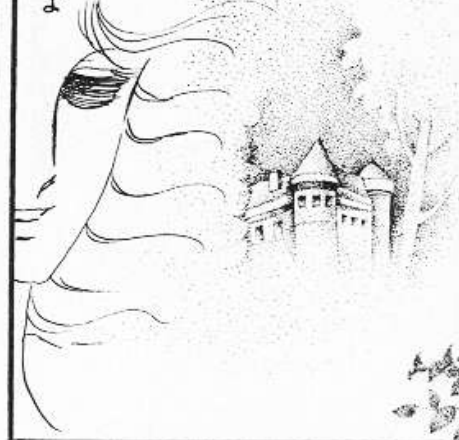
ヒルス先生だわ
雨の日も
往診だなんて
たいへんね

そ　しかも
わざわざ
遠まわりして
この家の
まえを
通ってね
♪ —

あの人　あなたに何度もプロポーズしてるって聞いたよ　エルゼリ
でもあなたは恋人にすてられたはらいせに独身でいるんだって　うわさ　ほんと？
そら　あなたはまた笑う
話してよ
お城を……見たのよ
あのころ　わたしは十六　あの人は二十
あの夏　ホービス市から来たあの人と恋におちたの…

すばらしい
夏だったわ
でもそれから
婚約者が
いるって
知ったのよ

伯母は言ったわ
ハロルド・リーは
野心家だ
彼は貧乏で借金持ちで
婚約者は金持ちだ
信用するなって
でも
あの人は
待っててくれと
言ったの
婚約を破棄して
帰ってくる
からって

ひどく
悲しかったわ
あの人を
信じて
たけど

運命も
信じてた
だから
行かせたら
帰ってこないと
思ったわ

彼が明日は
帰るという夜
森の中を二人で
歩いたの
道にまよった
子どものように
するとふいに
がけの上に出たの
……そこから
お城が
見えたのよ

「お城が
見えるわ」
…と言って
すぐそれが
月あかりで
木ぎがそう
見えただけだと
わかったの
お城なんか
なかったのよ

でも彼は
言ったの
「ああ
ほんとうだ
お城だね」

それだけ？
…そうこたえた
あの人が
世界中でいちばん
好きだったの
やがて彼は帰り
約束した手紙もこず
結婚したと聞いても
わたし
少しも
不幸じゃ
なかった
あの人きっと
奥さまを愛し
奥さまも
あの人を愛し
生まれた
子どもを愛し
家庭を愛して
いるのでしょう
でもわたしは
幸せ
一人
バラの庭
とても…
幸せ
むかしむかし
メリーベルが言ってた
兄さん
わたしたちは
いつまでも
子どもでいられるの
だから
いつまでも
はるかな国の
花や小鳥の
夢をみていて
いいのね
──って
こんな人が
いるなんて
──

なにが
はるかな国の
夢なもんか
へんなんだよ
その人！
かけてもいいけど
その恋人なんて
女の人のこと
ぜったいおぼえて
なんか
いないから！
でもずっと
愛してる
んだよ
出かけるの!!
約束
してるしね
それに
バラを
もらうし
…毎日じゃない
そんなに
あの人がいいの？
たまには——
家にいたって——
きみも来れば
いいさ
だれが…！
やさしい人だよ
仲間がふえるの
喜ぶよ
きっと
ガキと年増と
ピーチク
歌えるかい
おかし
くって…！
じゃ
一人で
待ってろよ
……
ぼくのことなんか
どうだっていいんだ
どうせ
メリーベルの
かわりだ
ものね！

エルゼリ
エルゼリ
わたしが住むのは
バラの庭
目にうつるのは
愛の鳥
なぜそう
幸せで
いられるの
愛する人が
そばに
いないのに
アランーごめん
アラン

エドガーは？
それがぼくんちへ来て自転車借りてったよ
POST OFFI
ハロルド・リーならウィースロードに住んでるけどいつもはそこに昼食とりにくるよ
ハロルド・リー？
そうだがきみは？
エルゼリを知ってる？

きみ?
きみ
ちょっと待って…
エルゼリ…?
だれのことだね?
きみ!?
おぼえて
いなかった!
むりもない
十年も
むかしの
ひと夏だけの
恋人なんて
エルゼリ
エルゼリ
幸せなひと
幸せな
ひと!

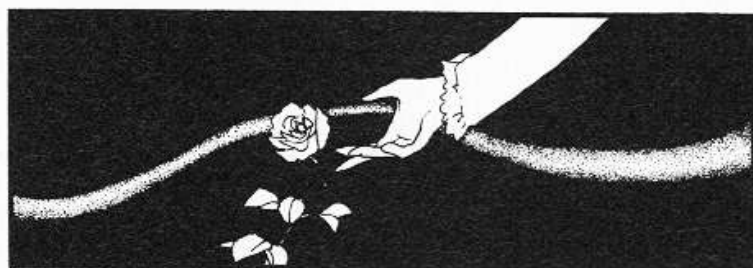
——だあれ?
どうしたの? こんな時間に
ホービス市から いまもどって きたとこ
ホービスだよ! あなたの 恋人のいる 町だよ 恋人に 会ってきた あの人……!
あの人 あなたの こと……!
あの人 どうだった?
…覚えて たよ……
茶色の まき毛 緑の目 してた?
くちひげをはやし たって聞いたわ 似合ってた?

恋人がたとえ覚えてなくともこの人には問題ではないのかしら…
幸せなんかじゃないでしょう
ほんとうは恋人をうらんでるんでしょう
ほんとうはさびしくてたまらないのでしょう?
だってーだって現実に恋人はあなたのそばにいないんだ
目をさましたら? あなたは夢をみてるんだ
みんな現実に直面してなやんだり憎んだり悲しんだりしてるんだ なぜ?
あなただけ幸せでいられるはずないよ!
はるかな国はどこにもないよ そんな国には人は住めないよ
エルゼリ
でも憎むのはいや
悲しむのもいや

悲しみも
憎しみも
それらの心は
行き場がない
わたし弱虫
そんな感情には
たえられ
ない
だから
あの人を
愛していたいの
それだけで
幸せで
いられる
これが
わたしの世界
わたしの浮遊できる世界
あの人の愛が周囲を
とりまいてる
世界
遠い想い
遠い想い
わたしが
住むのは
バラの庭
くちずさむのは
愛の歌
日び
思うのは
やさしい
人
なぜ　そう
幸せで
いられる？
なぜ
幸せで
いられないの？
……
たとえば
…妹がいない
妹がいない
あの子はどこ？
思いおこすだけで
幸せには
なれない
どこに行ったん
だろう　また
生まれてくる？

バラを
つんだのは
妹さんの
ためだった
の？

あれは
友人に
でも彼は
妹じゃ
ない

…これが愛でね
手をのばせば
とどくの

あなたの愛
あなたの妹の愛

行き場が
あるのはいいわ
ばらを
うけとって
くれる人が
いるのは
いいわ

エドガー
エドガー
エドガー兄さん…
ここは遠い国…はるかな庭
ガチャッ
思い出の国から
帰ってきた自分
そして
バラをわたせる
でも
あの人には
想いばかり
想いばかり
ごめん…
いつかあの人は
夢からさめることが
あるのかしら…

あなた おからだの ぐあい 悪いのに 早く帰って らしてね
ああ いってくるよ
だれの ことだっ たろう
エルゼリ
あれから 考えては いるんだが
きみ…!!
きみ!
お嬢さま! お嬢さま! いましがたね!
グラッセの 奥さんが ハロルド・リーの おそうしきに いらしたって!

自転車にのった子がころぶのを助けて自分は馬車の下じきになったんですとまあ
さっきまでこの世界わたしのものだったのに
…今日はこれでおしまいわたしオルガンがひけないわごめんなさい
ごめんなさい…
悲しみはいや憎しみも早くねむってしまおう
ねむってしまおうはやく
もう目ざめまい明日からは
庭のバラはかれてしまう明日までに

エドガー！きょうは歌の練習ないよ！
エルゼリさんまっ青さ！
なに？
ハロルド・リーが死んだって
たった今ばあやさんがさ…
エドガー？
エルゼリ!!
悪たれ！
お嬢さまはお部屋でおやすみだよこらお待ち！
エルゼリ
あけてエルゼリ
エルゼリ

ギャー
先生！
先生を！
エルゼリ！
エルゼリ！
目をさまして！
目を
さまして！
起きて！
エルゼリ！
帰って
おいで
夢の園から
小さな少女の
エルゼリ

大丈夫 ばあやさん 大丈夫
早く気づいて よかった もう 心配ないから ね
…しかし まったく…
あの人は
あの人が 目ざめたら お城の話を してごらん
…え？
目ざめて 人間に もどったらね
あの人には あなたが 必要だよ 今こそ
ムシがよすぎる エルゼリ あなた 自分のためにだけ 生きて
助かって よかった
あの人はもう 恋人の ことなんて わすれてさァ
ヒルス先生と 結婚すりゃ いいんだよ！ ほんとうに
うん ほんとうに…
ほんと……

この町を出よう今すぐだよ!
エドガー!?
…急だねいつも急だけどじゃ上着とってくる
ピー
カタン
ガタガタ
きみあの庭の女の人にさよなら言ってきた?
…何かおこってるの?
エドガーどうして
ねえなぜさ…
オオオオ

お城のことを
きいた医師に
ほほえむだけで
なにも
言わなかったと
聞きます

それからは
合唱隊の
指揮もやめ
だまって
花を見
もの想う
毎日だったと

日び
想うのは
やさしいひと

あの人は
人間には
なりえなかった
のでした

わたしが
住むのは
バラの庭

たぶん
生まれながらの
妖精だったの
です

くちずさむのは
愛の歌

あの人は
夢に浮かぶ
はるかな国の
住人だったの
でした

「はるかな国の花や小鳥」1975年7月